



令和3年3月9日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学  
東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社

### 東北地域の大学を起点とする新産業創出が加速 ～広域的な大学発ベンチャーファンドからの投資実行～

#### 【発表のポイント】

- 東北の国立大学発ベンチャーを主な投資対象とする、広域的な大学発ベンチャーファンド(THVP-2 号投資事業有限責任組合)から、株式会社 Epigeneron(弘前大学関連ベンチャー企業)へ投資が行われます。
- 東北圏域(東北 6 県に新潟を含めた 7 県の大学)が連携する東北地域ベンチャー支援エコシステム連絡協議会が始動しました。

#### 【概要】

東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社(本社:宮城県仙台市、代表取締役社長:吉村 洋)を無限責任組合員とする、THVP-2 号投資事業有限責任組合(THVP-2 号ファンド)から、弘前大学関連ベンチャー企業である「株式会社 Epigeneron(代表取締役社長:藤井穂高氏)」へ、令和3年3月9日に投資が行われました。

THVP-2 号ファンドでは、東北大学を始め、東北周辺等対象地域の国立大学等の研究成果を活用し事業化を進める大学発ベンチャーへの投資を行うこととしており、株式会社 Epigeneron への投資実行は、対象地域の大学発ベンチャーへの投資として初めての事例です。なお、同社は、弘前大学大学院医学研究科の藤井教授の研究成果「ゲノム関連技術(エピゲノム創薬、ゲノム編集検出)を活用した新技術」で社会貢献と事業展開を行うバイオ系ベンチャー企業です。

また、東北圏域における地域活性化に資することを目的に設立した「東北地域ベンチャー支援エコシステム連絡協議会」(令和3年2月15日設立)では、東北大学が構築したシームレスなベンチャー支援のノウハウ等を活用し、東北圏域に所在する国立大学の研究成果を活かした大学発ベンチャーを持続的、継続的に創出、育成を支援する「エコシステムの形成」に係る以下取り組みを始動いたしました。

- ・大学間におけるベンチャー支援に関する連携
- ・大学間における起業人材育成に関する連携
- ・アントレプレナーシップの展開に関する連携
- ・その他ベンチャー支援に関連する企画等に関する連携

【参考資料(別添参照)】

- ・「大学発ベンチャー支援の投資対象を東北周辺域に拡大」
- ・「東北地域ベンチャー支援エコシステム連絡協議会」の概要

【問合せ先】

大学発ベンチャー支援に関すること

国立大学法人東北大学 研究推進部産学共創企画課 渋谷耕司

TEL : 022-795-5280 E-mail : info.innovation@ml.tohoku.ac.jp

広域的な大学発ベンチャーファンド、東北地域ベンチャー支援エコシステム  
連絡協議会に関すること

東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社 管理部長 根本義久

TEL : 022-224-5861 E-mail : ynemoto@thvp.co.jp

- 産業競争力強化法改正に基づき、投資対象を東北周辺の国立大学等に拡大する大学発ベンチャー支援ファンド（THVP-2号ファンド：産業競争力強化法の下で国が認定するファンド）を2020年10月26日に設立。
- 大学発ベンチャーの創出・育成を担う新ファンドを設立することにより、新産業創出等により東北7県を中心とする地域の活性化等にも貢献

## THVP-2号ファンドのコンセプト

### 目的

東北地方および周辺のグローバル的成長及び社会・経済動向を見据えた新産業創出を目指す事業化支援  
(Society5.0、少子・高齢化及び過疎化に寄与する新産業)

### 対象

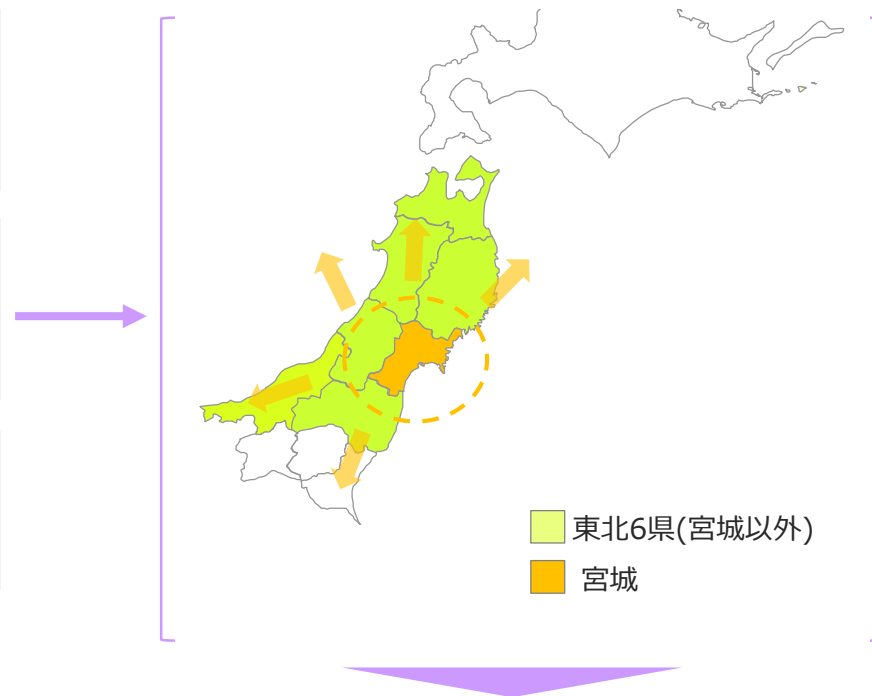
十分な支援・関与が可能な範囲の東北大学関連研究成果及び他大学の研究成果をベースとした起業・JV  
(東北7県を中心に、北関東、北海道等も視野)

### 規模

ファンド総額は約80億円程度を予定、東北大学の他、民間金融機関等からの出資により設立

### ポートフォリオ

対象予定エリアの他大学のシーズを調査の上、適切なポートフォリオの分散を図る  
※社会・経済動向を見据えた分野への投資も検討  
(ロボティクス、ヘルスケア、IoT等Society5.0関連分野等)



- 対象エリアの拡大に向け、東北大学・東北経済連合会・経産局等と連携し、プラットフォームの構築を図り推進
- 早期から対象エリアの大学・機関等との関係を構築

ESG、SDGs 投資の推進

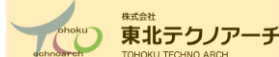
## 【設立経緯】

2020年10月29日開催東経連「わきたつ東北戦略会議」にて東北大学大野総長から提起された、「東北大学スタートアップ・ユニバーシティ宣言」において、東北地域一円の国立大学関連ベンチャーへ投資対象を拡大する2号ファンド設立を契機に、東北大学・THVPが構築してきたシームレスなベンチャー支援の経験を同エリア内の国立大学との間で共有を行う事とされた。そのミッション達成への場として、「東北地域ベンチャー支援エコシステム連絡協議会」の形成を図ることとし、2021年2月15日付で設立。

## 【参画機関】



(オブザーバー)



東北7県・仙台市  
等地方公共団体



Innovation for Growth

東北経済産業局



THVP・・・事務局

## 【目的・ミッション】

- 東北地域一円において国立大学発ベンチャーが継続的に創出され、地域活性化に資する高度な産業クラスター化の布石となるよう、東北7県の国立大学が一体となったエコシステムの構築を目的としている。
- 当面のミッションとしては、
  - ① 大学間での起業人材育成の連携
  - ② 大学間でのベンチャー支援に関する連携
  - ③アントレプレナーシップ育成プログラムの展開

を主な事業柱として、スタートし、将来的に地域産業支援機関、地域経済界等も参画する公・民一体の総合的なベンチャー支援エコシステム形成の基盤となるよう運営を図っていく。